

方針1. すべての市民の学びを支援する図書館

図書館を利用する上での障害を減らし、すべての市民が生涯を通じて主体的に学ぶことのできる環境の実現を目指します。

[評価]令和7年度の計画と実績を比較した際の評価
3段階評価 A・・・計画どおり実施した B・・・計画より縮小した C・・・実施しなかった
[方向性]令和7年度の実施内容と令和8年度の計画を比較した際の指標
継続 ・拡大 ・新規の3つに分類

拡大＝新規の取組みとまでは言えないが、改善を見込んでいる。 継続＝昨年同様の取り組みを実施。 拡大新規＝現在の取り組みに加え、新しいことに取り組むもの。 新規＝来年度から新たに実施するもの。

館	番号	主な施策	令和6年度(実績)	令和7年度(実績) ※見込み含む	評価	令和8年度 方向性	令和8年度(計画)
中央図書館	1	ライフステージに応じたサービスの充実 (ニーズに合った資料の提供、講座等の実施)	児童向けには各種読み聞かせ、調べ学習、工作会、プログラミング講座他、親子に対しては託児サービスや託児付きイベント、大人向けには映画会の開催、文学講座、古典講座、地域資料活用講座他などを開催し、それぞれのニーズに合った取り組みを行った。 【課題】年齢層の低いイベントの充実。託児サービスの実施回数の増希望する利用者の声あり。	従来の幅広い世代向けのサービスに加え、赤ちゃんおはなし会(毎月第3金曜日)開催、託児サービス週2回(火・木)実施、全世代参加可能な地下書庫の開放など新たなサービスにも取り組めた。各おはなし会にて、1階・読み聞かせコーナーの活用。 【課題・案件】各おはなし会の開催時間、曜日等の複雑さ	A	拡大	各種幼児・児童イベントの充実、親子向けイベント、学びのワークショップ、高齢者向けイベントの開催、学習者向けサービスの充実など、ライフステージ毎のサービスの拡充に取り組む。
	2	電子図書館の拡充 (非来館貸出、文字拡大、読み上げ機能に対応)	電子図書館の充実を図るとともに、新しい読み放題バックを導入した。 【課題】電子図書館の資料の増を望む利用者の声あり。	電子図書館のコンテンツの充実、および児童本読み放題バック、「電子雑誌読み放題サービス」を導入した。 【課題・案件】電子図書館の貸出の伸び悩み	A	継続	魅力的なコンテンツの導入と周知、学校との連携によって利用者数の拡大を目指す。
	3	バリアフリーサービスの実施 (録音図書、点字図書、対面朗読、大活字本等)	バリアフリー映画会の開催、デジジー資料(戸田市障がい者総合計画デジジー版&概要デジジー版)のバリアフリーコーナーへの開架展示、布絵本の館内提供を行った。 【課題】利用率の向上。	各種デジジー資料のリスト公開、リーディングトラッカー・カラーバーループのカウンター配置、バリアフリー映画会の開催に取り組むとともに、「やさしい日本語による館内案内」の作成を行った。 りんごの棚については、試行段階ではあるが、設置を行った。 【課題・案件】更なるバリアフリーサービスの充実。	A	拡大 新規	従来のサービスを継続するとともに、バリアフリー棚の見直し、「りんごの棚」の設置などを行う。
	4	来館困難者に向けたサービスの充実 (団体貸出、出張貸出、郵送貸出、オンライン講座等)	図書館にて登録された視覚障害のある方18名に対して郵送貸出を実施した。	図書館にて登録された視覚障害のある方に対して郵送貸出を実施した。	A	継続	従来のサービスを継続
	5	日本語を母国語としない人へのサービス (外国語資料の収集、外国語案内の作成等)	ポケットクを増やし(1台→2台)、1階と2階それぞれの問合せへの対応力の差を無くすと共に、外国語資料の拡充を図った。	市内の英会話教室と協働で本を英語で楽しむイベント(「英語であそぶ! Enjoy English」)を開催するとともに、やさしい日本語による館内案内の作成を行った。	A	継続	従来のサービスを継続
	6	図書館ホームページの充実 (情報発信、利用案内、予約・リクエスト等)	ホームページのコンテンツの充実にとSNSとの連携を強化して、情報発信の質と量を向上させた。	図書館の独自SNSアカウント(X)を作成して発信し、より図書館を身近に感じてもらうための広報手段を増やすことができた。	A	継続	従来のサービスを継続するとともに見やすく、分かりやすいホームページの作成をしていく。併せて、市の新たな公式SNS(インスタグラム)の活用も図る。
	7	インターネット利用環境の整備、情報格差の解消 (デジタル講習会等)	令和6年3月から始動したシステム更新に伴いオンラインで利用手続きやリクエストの受付を行った。 広報やデジタルサイネージ、ホームページ、SNS等を活用し、広く情報発信を行った。 【課題】図書館のSNS活用が進んでいない。上戸田分館内でのWi-Fi利用可能を望む利用者の声あり。	「座席予約システム」導入や、SNS等を活用した周知活動により、2階自習席の利便性の向上、図書館のWEBサービスの利用者が増加した。 また、上戸田分館内でWi-Fi環境の整備を行った。 【課題・案件】更なる公式SNSの周知。	A	拡大	ADEAC(アデアック)コンテンツの拡充を図る。
	8	施設のバリアフリー推進と図書館内外の環境整備	建物の入り口付近の溝蓋に、ベビーカーや、車いすをご利用の方のためのグレーチングマットカバーを設置。杖をご利用の方のためのステッキホルダーのカウンター等への設置を行った。	誰もが、どのフロアでも円滑に本が借りられるよう、自動貸出機1台を2階へ移設した。利用者の意見を参考に、自習席の利用が多い時期に、ロビーに飲食スペースを臨時に設置した。 【課題・案件】受験期の利用者の昼食スペースの確保	A	継続	引き続き施設のバリアフリー化や快適な空間が提供できるように継続する。
	9	サービス拠点の検討	視聴覚室を青少年の居場所として利活用し、公共サービスの充実を図った。	配本所にて「本日返却された本」の貸出、イオンモール北戸田へのブックポスト設置など拠点の拡大を図った。 【課題・案件】地区ごとの図書館サービスの利便性の差(例:美女木地区)	A	拡大 新規	イオンモール北戸田内で予約本を受け取れる取次所をテスト設置する。
	10	設備修繕の計画的な実施	戸田公園駅のブックポストのリニューアル、特別展示室、アーカイブズ・センターなどの雨漏り修繕などを進め、来館者が快適に施設を利用できるよう環境整備を進めた。	雨漏り・ボイラー故障・外灯故障など必要に応じた修繕を行うとともに、よみきかせコーナーの遮音カーテン設置などサービスの拡充につながる修繕にも取り組んだ。 【課題・案件】一部ブックポストの老朽化	A	拡大 新規	必要な修繕に加え、駅前ブックポストの修繕など利用拡大につながる修繕にも取り組む。
分室・配本所	11	分室・配本所の利用促進	各分室にて、展示の強化、図書の面出し、棚等の飾り付けに取り組んだ。 下戸田公民館にて下戸田商店会が主催するイベントに参加し、イベント内の催しの一つとして「おはなし会」を開催した。 公民館の中学生職業体験(3days)の中で、半日間の研修を担当した。	下戸田分室にてJRのシールを活用したイベントを開催。上戸田分館でも貸出に際し、景品として同様のシールを活用し連携した。 美笹分室にて、開架本と中央図書館の地下書庫の本の入替を実施し、活性化を図るとともに、缶バッチャやマスコットのパーツを活用したイベントを開催した。	A	拡大	今まで中央図書館のスタッフが一括して行っていた選書作業を、分室スタッフへ一部移管して現場の意見を反映した書架作りに着手する。
	12	配本所の利用促進	—	カウンターにて「当日返却された本の貸出」サービスを開始した。	A	継続	引き続きカウンターにて「当日返却された本」の貸出を行う。
上戸田分館	13	ライフステージに応じたサービスの充実 (ニーズに合った資料の提供、講座等の実施)	福祉保健センターによる歯と口の健康講座の開催、関連資料の展示	福祉保健センターによる健康講座の実施と関連資料の展示、あいパル講座内での本の展示、「絵本カフェ・読書カフェ」の開催による交流の創出	A	継続	福祉保健センターによる健康講座の実施と関連資料の展示、あいパル講座内での本の展示、絵本カフェ・読書カフェの開催による交流の創出
	14	バリアフリーサービスの実施 (録音図書、点字図書、対面朗読、大活字本等)	リーディングトラッカーの貸出、介護ケア情報コーナーの設置 【課題】更なるバリアフリーサービスの充実。	9/1よりアクセシブルライブラリーの提供を開始、リーディングトラッカーの貸出、介護ケア情報コーナーの設置 【課題・案件】更なるバリアフリー図書の周知	A	拡大 新規	リーディングトラッカーの貸出、介護ケア情報コーナーの設置、アクセシブルライブラリーの提供、バリアフリー図書紹介コーナーの設置
	15	日本語を母国語としない人へのサービス (外国語資料の収集、外国語案内の作成等)	多文化コーナー設置、外国語の利用案内配布、韓国語図書の受入 【課題】利用率の向上。	多文化コーナー設置、外国語の利用案内配布、ベトナム語・フランス語図書の受入、あいパルの外国人向け講座にてチラシ配布	A	継続	多文化コーナー設置、外国語の利用案内配布、外国語図書の受入、あいパルの外国人向け講座にてチラシ配布
	16	施設のバリアフリー推進と図書館内外の環境整備	耳マークの掲出、耳の不自由な方へは筆談対応	耳マークの掲出、耳の不自由な方へは筆談対応、障害者サービス担当職員養成講座(入門)受講	A	継続	耳マークの掲出、耳の不自由な方へは筆談対応

第2次戸田市図書館ビジョン 進捗状況

方針2. 地域の情報拠点としての図書館

地域資料及び行政資料を積極的に収集・保存し、情報提供を行います。また、市民の抱える問題や地域の課題解決のため、専門性の高いスタッフによるレファレンスサービスを行います。

〔評価〕令和7年度の計画と実績を比較した際の評価
3段階評価 A・・・計画どおり実施した B・・・計画より縮小した C・・・実施しなかった
〔方向性〕令和7年度の実施内容と令和8年度の計画を比較した際の指標
継続 ・拡大 ・新規の3つに分類

拡大＝新規の取組みとまでは言えないが、改善を見込んでいる。 継続＝昨年同様の取組みを実施。 拡大新規＝現在の取組みに加え、新しいことに取り組むもの。 新規＝来年度から新たに実施するもの。

館	番号	主な施策	令和6年度(実績)	令和7年度(実績) ※見込み含む	評価	令和8年度 方向性	令和8年度(計画)
中央図書館	1	地域資料、行政資料の収集と保存、情報提供	戸田公園から多くのポート関連資料を寄贈いただくなど資料の充実に努めるとともに、戸田公園にてポート関連の貴重本を展示を行い、多くの市民に情報提供を行った。	地域資料の収集に努めるとともに、地域資料コーナーの書架・展示のリニューアルを行った。	A	継続	引き続き地域資料の拡充に努めていく。
	2	市民抱える問題や地域の課題解決に役立つ資料の提供とレファレンスサービス(ビジネス支援、医療情報、介護情報、防災情報等)	利用者の質問事項に対する迅速な調査や資料提供に努めた。	ホームページの調べ方ガイド(大人、子ども)の内容を追加・更新などに取り組んだ。	A	継続	引き続き内容の追加・更新に取り組む。
	3	他の図書館、施設等との連携(相互貸借、レファレンスサービス、広域利用等)	利用者サービス(相互貸借や広域利用など)で他図書館と連携したほか、昨年に引き続き県立図書館と連携展示を行った。	彩湖自然学習センターと協働で「みんなで楽しむ昆虫教室」を開催するとともに、博物館と協働バックヤードツアーや博物館イベントの関連展示を行った。	A	継続	市内施設との協働や上戸田分館との共同イベントに取り組む。
	4	利用者と資料を結びつける事業(テーマ展示、ブックリスト、パスファインダー等)	各強化月間、亡くなった著名作家に関連した本、博物館展示の関連本などを展示するとともに、市民大学講座等に関連したブックリストの公開も行い、利用者と資料を結びつける取り組みを行った。	月間展示の充実に取り組むとともに、博物館展示や市民大学講座等に関連した展示やブックリスト公開を行った。	A	継続	引き続き展示の充実に取り組む。
	5	専門的知識のあるスタッフの配置と育成(有資格者の採用、研修機会の確保等)	司書資格者の採用を進めるとともに現スタッフの司書資格の取得を推奨した。また他にもスタッフにへの各種研修を実施しスキルアップを図った。	司書資格者の採用を進めるとともに現スタッフの司書資格の取得を推奨した。また他にもスタッフの各種研修を実施しスキルアップを図った。	A	継続	引き続き司書資格者の充実に取り組む。
上戸田分館	6	地域資料、行政資料の収集と保存、情報提供	ミニコミ誌にて史跡紹介記事の継続、とだぶらりウォークの開催(年2回)	ミニコミ誌にて史跡紹介記事の継続、とだぶらりウォークの開催(年2回)	A	継続	ミニコミ誌にて史跡紹介記事の継続、「とだぶらりウォーク」の開催(年2回)
	7	市民の抱える問題や地域の課題解決に役立つ資料の提供とレファレンスサービス(ビジネス支援、医療情報、介護情報、防災情報等)	医療・健康情報コーナーの設置、介護・ケア情報コーナーの設置、中央地域包括支援センターとの連携展示(年2回)、防災情報コーナーの設置	医療・健康情報コーナーの設置、介護・ケア情報コーナーの設置、中央地域包括支援センターとの連携展示(年2回)、防災情報コーナーの設置、YA進路コーナーの設置 【課題・案件】書架の更なる利用促進	A	拡大	医療・健康情報コーナーの設置、介護・ケア情報コーナーの設置、中央地域包括支援センターとの連携展示(年2回)、防災情報コーナーの設置、YA進路コーナーの設置、「本日のおすすめ」コーナーにて時節の話題に合わせた本を紹介
	8	他の図書館、施設等との連携(相互貸借、レファレンスサービス、広域利用等)	防災専門図書館との相互発信(X:旧Twitter)、中央地域包括支援センターとの連携展示(年2回)、特別養護老人ホームとだ優和の杜出張おはなし会	防災専門図書館とのSNS(X:旧Twitter)での相互発信、中央地域包括支援センターとの連携展示(年2回)、特別養護老人ホームとだ優和の杜「出張おはなし会」、福祉保健センター開催講座での資料展示	A	継続	防災専門図書館とのSNS(X:旧Twitter)相互発信、中央地域包括支援センターとの連携展示(年2回)、特別養護老人ホームとだ優和の杜出張おはなし会、福祉保健センター開催講座での資料展示
	9	利用者と資料を結びつける事業(テーマ展示、ブックリスト、パスファインダー等)	館内10カ所の展示コーナー、郷土博物館の展示との連携展示、彩湖自然学習センターとの連携展示、小学生・中学生の作品展示の継続	館内10カ所の展示コーナー、彩湖自然学習センターとの連携展示、小学生・中学生の作品展示の継続、あいパル開催講座での資料展示	A	拡大 新規	・館内10カ所の展示コーナー、彩湖自然学習センターとの連携展示、小学生・中学生の作品展示の継続、あいパル開催講座での資料展示 ・小説コーナーの排架を工夫する
	10	専門的知識のあるスタッフの配置と育成(有資格者の採用、研修機会の確保等)	研修受講、社内研修の実施	ボランティア養成講座(中央図書館)、著作権講習会(文化庁)、公共図書館長等研修(埼玉県立図書館)の受講	A	継続	研修受講、社内研修の実施

第2次戸田市図書館ビジョン 進捗状況

資料1-4

方針3. 子どもの読書を推進する図書館

発達段階に応じたきめ細やかな施策を実施するとともに、図書館、学校、家庭、地域が連携して読書環境の整備を実施します。

〔評価〕令和7年度の計画と実績を比較した際の評価

3段階評価 A・・・計画どおり実施した B・・・計画より縮小した C・・・実施しなかった

〔方向性〕令和7年度の実施内容と令和8年度の計画を比較した際の指標

継続 拡大 新規の3つに分類

拡大＝新規の取組みとまでは言えないが、改善を見込んでいる。 継続＝昨年同様の取組みを実施。 拡大新規＝現在の取組みに加え、新しいことに取り組みもの。 新規＝来年度から新たに実施するもの。

館	番号	対象	主な施策	令和6年度(実績)	令和7年度(実績) ※見込み含む	評価	令和8年度方向性	令和8年度(計画)
中央図書館	1	乳幼児保護者向け	子ども連れでも利用しやすい環境の整備(託児サービスの充実等)	利用者の参加状況や声などから、おはなし玉手箱の一部を午前開催に変更し、多くの参加者を楽しんでいただいた。また、従来通り託児サービスや託児付きイベント開催し、子どもを連れただ方でも気兼ねなく図書館利用・イベント参加ができる環境を作り上げた。 【課題】子育て世代への更なるサービスの充実。	託児サービスの実施回数を週2回(火・木)に拡充、利用時間の延長(1回のみ)も可能とし、子どもを連れた利用者が図書館利用やイベント参加できる環境を充実させた。各おはなし会にて、1階・読み聞かせコーナーの活用し、よりハード面、ソフト面の両面でアクセスしやすい環境を構築した。 【課題・案件】各おはなし会の開催時間、曜日等の複雑さ	A	継続	引き続き、子どもを連れた利用者向けサービスの拡充を図る。
	2		ブックスタート事業の継続	ブックスタート事業(毎月第4木曜日に福祉保健センターで健診を終えた親子に対して絵本のプレゼント)を実施するとともに、新型コロナのまん延によって中止していた対面の読み聞かせサービスを今年度から再開し、多くの方々に読み聞かせ、ブックスタートの意義や効果の説明を行った。	ブックスタート事業(毎月第4木曜日に福祉保健センターで健診を終えた親子に対して読み聞かせと絵本をプレゼント)を行った。	A	継続	引き続き、福祉保健センターにて検診を終えた親子に対してブックスタート事業を行う。
	3		子育て支援施設等との連携(団体貸出、出前講座等)	保育園などの子育て支援施設へ団体貸出を行うとともに、児童書リサイクルへの参加を多くの施設に呼びかけた。 【課題】地域の保育園・幼稚園との更なる連携強化。	学童施設への出前授業や、私立保育園などへの出張おはなし会を実施した。 【課題・案件】更なるサービスの充実	A	拡大	学童施設への出前授業の「プログラム」に「調べ学習」を加えてコンテンツの拡充を図るとともに、保育園などの子育て施設への出張サービスを実施。
	4		図書館員やボランティアによる読み聞かせ等のイベント	中央図書館では、ボランティア主体の年齢別のつのおはなし会を開催するとともにイベントでも読み聞かせを行った。また美世公民館でも月1回の美世のおはなし会を開催した。 【課題】より年齢層の低い子ども(親子連れ)をターゲットとしたサービスの充実。	新しくあかちゃん向けおはなし会「こっこのへや」を開始するとともに、おはなし玉手箱、おはなしのへやの開催場所を1階よみかさコーナーに変更した。	A	拡大	ボランティアによる、おはなし会に加え、図書館員による読み聞かせイベントの拡充を図る。
	5		保護者、保育者、先生向けの講座の実施	保護者向けには託児付きイベントを2回開催し、保育者・先生向けにはおはなしボランティア養成講座(全6回)のうちの3回を市民大学講座として開放した。	保護者向けには託児付きイベントを2回開催し、保育従事者向けにはおはなしボランティア養成講座(全6回)のうちの3回を市民大学講座として開放した。	A	継続	保護者向けイベント、保育者・先生向けの講座を開催する。
	6		読書活動の促進(読書手帳の配布等)	新図書館システムの読書記録機能を活用するとともに希望者に対する読書手帳への配布も継続して読書へのモチベーションアップを図った。 【課題】おはなし会のリピーター、参加者数の増。	読書手帳の見直しを行うとともに学校図書館の読書手帳との連携を強化した。	A	継続	周知につとめ利用拡大を図る。
	7		図書館利用につながるイベントの開催	地元小・中学校の生徒の作品展や地元中学校の吹奏楽部によるミニコンサートの開催、ぬいぐるみおとまり会、工作会、図書館たんけんなど児童や生徒が興味を持つイベントを開催した。	普段図書館に来ない利用者に向け、みたけ食品やJRとの協働イベントや地下書庫開放など、従来には無い新しい取り組みを行った。 【課題】更なる新規利用者の開拓	A	拡大 新規	イオンモール北戸田内で予約本を受け取れる取次所をテスト設置したうえで、周知のためのイベントを開催するなど利用者の拡大を図る。
	8	児童青少年向け	児童コーナー、YAコーナーの充実	引き続き展示や飾りつけの充実、定期刊行物による情報発信、書架の拡充で児童・YAコーナーの充実を図った。	蔵書点検期間に書架レイアウトの見直しを行い、YAコーナーを2階へ移動。1階児童コーナーでは学習まんがコーナー、コミックコーナー、子育てコーナーを設置し活性化を図った。	A	継続	引き続き児童コーナー、YAコーナーの魅力を高める取り組みを実施する。
	9		電子図書館の利用促進	引き続きタイトルの充実を図るとともに、読み放題パックの導入、ホームページ/SNS/チラシ等による認知拡大を図った。 【課題】利用率の向上。	従来のコンテンツに加えて雑誌の読み放題パックを新規導入してより魅力的な内容にするとともに、広報戸田市6月号やJCOMの「TODAのイトoco」を通じて周知を図った。	A	継続	引き続きコンテンツの充実を図るとともに認知拡大を図る。
	10		学校との連携(団体貸出、図書室支援、出前講座、職場体験、図書委員との交流等)	従来の学校との取り組みに加え、新曽中学校の図書委員が作成した本のPOP展示、吹奏楽部によるミニコンサートなどを行って更なる連携強化を図った。 【課題】学校との連携強化。	従来の取り組みに加え新曽中学校図書委員会と情報交流するとともに、3daysの中学生には図書館業務の体験に加え、読み聞かせやPOP作りなどサービスの充実に貢献してもらった。	A	継続	引き続き連携強化に向けた取り組みの充実を図る。
	11		特別な支援が必要な子どもに向けた資料の収集と提供	バリアフリー資料、マルチメディアデジizer資料、布絵本の拡充などを図るとともに、認知拡大のために広報誌、ホームページへの掲載を行った。 【課題】利用率の向上。	バリアフリー資料、マルチメディアデジizer資料、布絵本の拡充と周知活動に取り組んだ。 【課題・案件】バリアフリー図書の周知	A	継続 拡大	従来のサービスを継続するとともに、バリアフリー棚の見直し、「りんごの棚」の設置などを行う。
	12		子ども連れでも利用しやすい環境の整備(託児サービスの充実等)	キッズスペースでの個別おはなし会の開催	キッズスペースでの個別おはなし会にてプログラムのテーマを選べるように変更。図書館職員のおすすめ絵本の貸出セットを設置。	A	継続	キッズスペースでの個別おはなし会の開催、図書館職員のおすすめ絵本の貸出セットを設置
上戸田分館	13	乳幼児保護者向け	図書館員やボランティアによる読み聞かせ等のイベント	赤ちゃん向けおはなし会実施	赤ちゃん向けおはなし会実施	A	継続	赤ちゃん向けおはなし会の開催
	14		保護者、保育者、先生向けの講座の実施	おうちで絵本相談の実施(月1回) 【課題】より多角的な図書館からの情報発信。	おうちで絵本講座の実施(月1回)、「性教育ブックガイド」を館内及びセンター事業にて配布予定。	A	継続	おうちで絵本講座の実施(月1回)、「性教育ブックガイド」の配布
	15		読書活動の促進(読書手帳の配布等)	読書手帳配布、館内掲示、児童向け展示コーナーの設置	読書手帳配布、館内掲示、児童向け展示コーナーの設置、読書感想文おたすけパックの配布 【課題・案件】小学生の年齢層に向けた図書館サービスの周知	A	拡大 新規	・読書手帳配布、館内掲示、児童向け展示コーナーの設置、読書感想文おたすけパックの配布 ・児童向けパンフレットの作成を検討(施設見学时などに配布)
	16	児童青少年向け	図書館利用につながるイベントの開催	おはなし会・上映会の実施、行政書士連携講座の実施、調べ学習支援講座の実施、センター事業での本の展示	おはなし会・上映会の実施、行政書士連携講座の実施、調べ学習支援講座の実施、あいパル開催事業での本の展示 【課題・案件】グループ学習室の更なる多面的な利活用	A	拡大 新規	・おはなし会・上映会の実施、行政書士連携講座の実施、あいパル開催事業での本の展示 ・グループ学習室導入機材を使用した講座の実施(調べ学習支援)
	17		児童コーナー、YAコーナーの充実	YAコーナーの資料整備、児童向け資料展示コーナーの設置、グループ学習室の運用 【課題】既存施設(グループ学習室)の利用率の向上。	YAコーナーの資料整備、YA向け展示コーナーの設置、グループ学習室にて学習用器材の導入、 【課題・案件】絵本からの児童書への移行期の対象本の周知(小学校低学年向け)	A	継続	YAコーナーの資料整備、YA向け展示コーナーの設置、グループ学習室にて学習用器材の導入、低学年向けの本に目印となる背ラベルを貼付
	18		学校との連携(団体貸出、図書室支援、出前講座、職場体験、図書委員との交流等)	施設見学の受入、中学生社会体験事業の受入、小学生PBLの対応	施設見学の受入、中学生社会体験事業(3days)の受入、小学生PBL等の対応	A	継続	施設見学の受入、中学生社会体験事業(3days)の受入、小学生PBL等の対応

第2次戸田市図書館ビジョン 進捗状況

方針4. 市民とともに活動する図書館

地域住民、ボランティア、関係団体、民間企業等と協働し、事業を行います。また、図書館運営協議会や利用者アンケートの意見等を反映し、より良い図書館サービス実現のため行政と指定管理者が連携して運営します。

[評価]令和7年度の計画と実績を比較した際の評価
3段階評価 A・・・計画どおり実施した B・・・計画より縮小した C・・・実施しなかった
[方向性]令和7年度の実施内容と令和8年度の計画を比較した際の指標
継続 ・拡大・ 新規の3つに分類

拡大＝新規の取組みとまでは言えないが、改善を見込んでいる。 継続＝昨年同様の取り組みを実施。 拡大新規＝現在の取り組みに加え、新しいことに取り組むもの。 新規＝来年度から新たに実施するもの。

館	番号	主な施策	令和6年度(実績)	令和7年度(実績) ※見込み含む	評価	令和8年度方向性	令和8年度(計画)
中央図書館	1	図書館に関わるボランティアの育成と支援	おはなしボランティアと音訳ボランティアの二つの養成講座を開催してスキルアップを図るとともに、一般の参加者にボランティア活動への参加を呼びかけ組織の強化を図った。	おはなしボランティアと音訳ボランティアの2つの養成講座を開催してスキルアップを図るとともに、音訳ボランティア向けの貸与PCを最新のものに更新した。	A	継続	引き続き要請講座を開催してスキルアップを図る。
	2	地域の団体、関係機関等と連携・協力したイベント開催	下戸田商店会文化祭や美笹公民館まつりへの参加するとともに地元の小中学校の作品展示を行うなど地域の関係団体との関係強化を図った。	従来の取り組みに加え、地元企業の「みたけ食品」や市内の英会話教室との協働イベントを開催した。	A	継続	引き続き公民館・団体・関係機関との協働イベントの開催を実施。
	3	図書館施設を活用したイベントの開催 (中央図書館1階ロビー等)	1階ロビーを活用した軽食販売、原画展・パネル展・小中学校の作品展示を行うとともに、郷土博物館40周年記念祭では新曽中学校吹奏楽部のミニコンサートを開催するなど多くのイベントを行った。	中庭を活用したミニ新幹線のイベント(協力:県立大宮工業高等学校 機械科)や、1階ロビーを活用したイベントを開催した。(おはなし会・昔あそびなど)	A	継続	引き続き図書館施設を活用したイベントを実施する。
	4	地域の企業等と協働した事業の実施	イオンモール北戸田へのブックポストの設置に向け協議を開始した。	地元企業の「みたけ食品」との協働イベント開催やイオンモール北戸田へのブックポストの設置などを行った。 【課題・案件】継続的な図書館サービス利用に繋がる事業の実施	A	拡大新規	引き続き地元企業との協働イベントを開催するとともに、イオンモール北戸田内への取次所を設置。
	5	公募市民委員を含む図書館運営協議会の開催	図書館運営協議会にて参加メンバーに図書館事業を説明し活動状況と今後の方向性について理解頂いた。	図書館運営協議会にて参加メンバーに図書館事業を説明し活動状況と今後の方向性について理解頂いた。	A	継続	図書館運営協議会にて参加メンバーに図書館事業を説明し活動状況と今後の方向性について説明を行う。
	6	図書館利用者アンケートの実施	従来の質問項目に加え、3月から開始したスマート申請、電子図書館、デジタルアーカイブなどの非来館者でも利用できるサービスに関する質問項目を追加してアンケートを実施し、結果を図書館運営に活かした。(利用者アンケート:2025年1月13日～1月26日に実施)	利用者アンケートを実施し、結果を参考にして図書館運営の見直しやサービス向上に努めた。	A	継続	引き続き利用者アンケートを実施し、利用者の意見収集とサービスを周知を図る。(1月中旬予定)
上戸田分館	7	図書館に関わるボランティアの育成と支援	福祉保健センターによる歯と口の健康講座の開催、関連資料の展示	おはなし会への協力、ボランティア懇談会の実施、福祉保健センターの出前講座活用	A	継続	おはなし会への協力、ボランティア懇談会の実施、福祉保健センターの出前講座活用
	8	地域の団体、関係機関等と連携・協力したイベント開催	地域包括支援センターによる認知症サポーター養成講座での読み聞かせ実施、「広場で！みんなで！冬のあったか防災」実施	地域包括支援センターによる「認知症サポーター養成講座」での読み聞かせ実施、「とだハピ祭り」内での資料展示、「お寺でおはなし会」の開催、戸田歴史ガイドの会と連携した「とだぶらりウォーク」の開催、「とこカフェ祭り」内で「絵本カフェ」開催、「ピンクリボンフラ」の会場内での資料展示	A	継続	地域包括支援センターによる「認知症サポーター養成講座」での読み聞かせ実施、「とだハピ祭り」内での資料展示、「お寺でおはなし会」の開催、戸田歴史ガイドの会と連携した「とだぶらりウォーク」の開催、ピンクリボンフラ会場内での資料展示
	9	図書館施設を活用したイベントの開催 (中央図書館1階ロビー等)	リーディングトラッカーの貸出、介護ケア情報コーナーの設置 【課題】グループ学習室の更なる利活用の向上	グループ学習室にて学習用器材の導入、「秋の読書週間イベント」の実施、あいパル講座内での資料展示 【課題・案件】あいパル利用者に向けた、図書館分館の周知	A	拡大新規	あいパル1階に図書館情報コーナーを設置予定
	10	地域の企業等と協働した事業の実施	「広場で！みんなで！冬のあったか防災」の開催、戸田市本町商店会との共催事業開催	「広場で！みんなで！冬のあったか防災」の開催、戸田市本町商店会との共催事業開催	A	継続	「広場で！みんなで！冬のあったか防災」の開催、戸田市本町商店会との共催事業開催
	11	図書館利用者アンケートの実施	(利用者アンケート:2025年2月3日～2月16日に実施予定) おはなし会等の事業で参加者にアンケート調査を実施し、プログラム作成や事業企画の際に参考としている。大型絵本の活用や大人向け映画上映会の上映作品などでいただいた意見を反映した。	利用者アンケート:2026年1月31日～2月15日に実施	A	継続	2月初旬に実施予定